

## 第2回 西牟婁地域における大規模氾濫減災協議会

日 時：平成30年8月9日（木）15:00～16:00

場 所：西牟婁総合庁舎 4階 大会議室

### 【出席者】

真砂田辺市長、井瀬白浜町長、奥田上富田町長

気象庁 和歌山地方气象台 山田台長

和歌山県 西牟婁振興局 西地域振興部長、中家建設部長

国土交通省近畿地方整備局河川部 大西建設専門官（瀧澤地域河川課長代理、オブザーバー）

### 協議会開催にあたって

開催にあたり、中家建設部長から「この協議会を活用し、[大洪水からの逃げ遅れゼロ]、[被害の最小化]を実現するため、関係機関であらためて連携を深め、対策を協議したい」と挨拶があり、西牟婁地域の現状、課題及び実施する取組について取りまとめた「西牟婁地域の減災に係る取組方針」を策定するため意見交換が行われました。



### 議 事 概 要

事務局から西牟婁地域の減災に係る関係各機関の取組状況及び課題と、今後の取組方針について説明があり、取組方針（案）が示されました。

その後、意見交換が行われ、協議会の承認を得て「**西牟婁地域の減災に係る取組方針**」が策定されました。

今後は、この方針に基づき各機関が連携して、減災のための取り組みを進めていくこととしました。

#### <主な意見等>

- ・ 大規模出水時には、複数の場所で排水ポンプ車の出動が要請されると思うが、要請が重なった場合の配備の考え方について検討していただきたい。
- ・ 河川に堆積した土砂の撤去について、優先順位を決め着実に取り組んでいただきたい。

